しかるに本地方に於ても組合會議加盟の各所屬組合にも協議を進め中

然るに日本勞働組合會議の決定に從つて各地方に地方評議會を結成することゝなり

その結果政府なる闘爭を續け來つた。

中部地方勞働組合會議は昭和十二年二月二十日右の關係各組合六團体に依つて組織

一、經過報告

一、役員選衡委員會　同　杉山 [illegible]己

一、宣言綱領委員會　同　加入 [illegible]

一、規約審議委員會　同　[illegible]

一、議案審議委員會　同　高田鉦七

一、資格審査委員會　委員長　西川守 [illegible]

各種委員を任命した次の各種委員は左の通りである

同會審小泉七造氏開會の辭を述べ議長副議長の選舉をなし次いで議事に入る書記

　　葛山鉦七（名古屋）

　　深見一弘（[illegible]）

一、書記　森田半八郎（[illegible]）

副議長　石井光長（總聯合）

一、中部地方勞働組合會議の發展的改組をなすに至つたのである。　伊月

一、資格審査委員會報告　西浦宇吉

一、加盟組合は九團体で其の代議員は九十七名と決定しました。

一、祝電披露　谷口貫吉

荒谷宗二　名古屋官業勞働總同盟本部、松岡駒吉、日本勞働組合會議北海道

地方協調會　大村一朗

一、メッセーヂ　七尾一雄

安部磯雄、日本農民組合總同盟　鈴木 [illegible]

一、祝辭　[illegible]上會　細井 [illegible]

堀内協長　榮　野田 [illegible]

一、規約審議委員會報告　伊月晴

可決（別項）

一、議事審査委員會報告　葛山鉦七

可決（別項）　加藤清勝

一、勞働強化絶對反對の件　佐久間深勤見一弘

可決　深見弘